平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ニチモウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号 8091　URL http://www.nichimo.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小池 由紀夫
問合せ先責任者　(役職名) 取締役執行役員財務部長　(氏名) 八下田 良知　TEL 03-3458-3530

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	81,227	1.3	577	△58.9	501	△64.0	303	△73.7
25年3月期第3四半期	80,149	7.4	1,404	15.0	1,397	15.9	1,157	13.1

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　781百万円　(△27.2%)　25年3月期第3四半期　1,074百万円　(30.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	8.90	8.78
25年3月期第3四半期	34.00	33.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	66,547	14,758	21.5
25年3月期	57,829	14,137	23.5

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　14,327百万円　25年3月期　13,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	5.00	5.00
26年3月期	―	―	―		
26年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	5.0	700	△13.4	500	△35.5	300	△58.8	8.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	37,874,000 株	25年3月期	37,874,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,808,897 株	25年3月期	3,806,442 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	34,066,459 株	25年3月期3Q	34,030,683 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・３

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・３
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・３
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・３
(4)　追加情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・６
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・６
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・７
(3)　セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
(4)　継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・９
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・９

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下における経済政策や金融緩和政策による期待感より円安・株高が進み、輸出関連企業を中心に回復基調にあるものの、円安に伴う輸入価格の上昇や消費税引き上げに伴う消費低迷への懸念など先行き不透明な状況となっております。

当社グループの事業基盤であります水産、水産加工・流通、食品の各分野におきましても、引き続き消費者の節約志向、低価格志向の影響により厳しい状況下で推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループの当第３四半期連結累計期間における売上高は812億27百万円（前年同期比10億77百万円の増加）、営業利益は５億77百万円（前年同期比８億27百万円の減少）、経常利益は５億１百万円（前年同期比８億95百万円の減少）、四半期純利益は３億３百万円（前年同期比８億53百万円の減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①食品事業

食品事業におきましては、カニにつきましては堅調に推移いたしましたが、すり身やたらこ・明太子の販売価格の低迷や、ツナにおいて円安による原料価格の高騰が販売価格に転嫁できなかったことなどにより、売上高は前年同期を上回りましたがセグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は517億48百万円（前年同期比14億15百万円の増加）セグメント利益は４億92百万円（前年同期比３億43百万円の減少）となりました。

②海洋事業

海洋事業におきましては、まき網用漁具資材や漁船の新船建造受注の増加などがありましたが復興関連需要が一巡した影響を受け、売上高・ゼグメント利益ともに前年同期を下回りました。

この結果、売上高は130億83百万円（前年同期比12億55百万円の減少）セグメント利益は６億33百万円（前年同期比３億32百万円の減少）となりました。

③機械事業

機械事業におきましては、水産加工業界向け製造プラントの受注の増加などがありましたが、豆腐業界向けへのプラントの受注減や加工工場向け復興案件の減少により、売上高は前年同期を上まわりましたが、セグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は62億42百万円（前年同期比５億43百万円の増加）セグメント利益は１億25百万円（前年同期比１億７百万円の減少）となりました。

④資材事業

資材事業におきましては、国内建材用加工品の販売が堅調に推移したことで、売上高は前年同期を下回りましたが、セグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は80億11百万円（前年同期比２億13百万円の減少）セグメント利益は２億51百万円（前年同期比32百万円の増加）となりました。

⑤バイオティックス事業

バイオティックス事業におきましては、大手健康食品メーカー向け素材の供給や薬局向けサプリメントの販売が堅調に推移した結果、売上高は前年同期を下回りましたが、セグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は２億５百万円（前年同期比５百万円の減少）セグメント利益は17百万円（前年同期比３百万円の増加）となりました。

⑥物流事業

物流事業におきましては、採算改善のための対策を講じましたものの、売上高は前年同期を上回りましたが、セグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は18億35百万円（前年同期比５億85百万円の増加）セグメント損失は２億11百万円（前年同期比88百万円の損失の増加）となりました。

⑦その他

その他といたしましては、不動産の賃貸、生命保険および損害保険の代理業を行っており、売上高は１億円（前年同期比８百万円の増加）セグメント利益は62百万円（前年同期比９百万円の

増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は665億47百万円（前連結会計年度比15.0%増）となりました。

総資産の増加は、主として売上債権及びたな卸資産の増加によるものであります。

（総負債）

当第３四半期連結会計期間末における総負債は517億88百万円（前連結会計年度比18.5%増）となりました。

総負債の増加は、主として仕入債務及び短期借入金の増加によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は147億58百万円（前連結会計年度比4.3%増）となりました。

純資産の増加は、主としてその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年５月10日に公表いたしました、通期連結業績予想を修正いたします。なお、当該連結業績予想の修正の詳細につきましては本日発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間おける重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
(1)四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,876	4,982
受取手形及び売掛金	14,548	21,678
商品及び製品	15,074	15,148
仕掛品	536	918
原材料及び貯蔵品	2,279	2,690
前渡金	995	1,229
繰延税金資産	21	15
その他	430	766
貸倒引当金	△125	△138
流動資産合計	39,638	47,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,703	6,767
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,982	△5,072
建物及び構築物（純額）	1,720	1,695
機械装置及び運搬具	4,730	4,890
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,545	△3,746
機械装置及び運搬具（純額）	1,185	1,144
船舶	4,047	4,250
減価償却累計額及び減損損失累計額	△876	△944
船舶（純額）	3,170	3,305
工具、器具及び備品	678	629
減価償却累計額及び減損損失累計額	△540	△496
工具、器具及び備品（純額）	138	132
土地	2,246	2,176
建設仮勘定	279	349
有形固定資産合計	8,741	8,804
無形固定資産		
のれん	1,169	983
その他	477	515
無形固定資産合計	1,646	1,499
投資その他の資産		
投資有価証券	6,160	7,656
長期貸付金	149	186
破産更生債権等	1,460	1,430
長期預金	300	100
繰延税金資産	214	216
その他	952	788
貸倒引当金	△1,459	△1,442
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	7,764	8,921
固定資産合計	18,153	19,224
繰延資産		
社債発行費	37	29
繰延資産合計	37	29
資産合計	57,829	66,547

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,013	15,168
短期借入金	17,985	20,546
1年内返済予定の長期借入金	2,110	2,801
未払法人税等	397	549
繰延税金負債	18	6
賞与引当金	398	166
事業構造改善引当金	143	143
その他	1,620	2,283
流動負債合計	33,687	41,665
固定負債		
社債	3,500	3,500
長期借入金	5,154	4,895
長期未払金	61	61
繰延税金負債	412	770
退職給付引当金	520	544
役員退職慰労引当金	131	136
負ののれん	29	―
その他	194	214
固定負債合計	10,004	10,122
負債合計	43,691	51,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,411	4,411
資本剰余金	22	22
利益剰余金	10,346	10,479
自己株式	△1,080	△1,081
株主資本合計	13,699	13,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	725	1,387
繰延ヘッジ損益	29	10
為替換算調整勘定	△867	△903
その他の包括利益累計額合計	△111	495
新株予約権	44	55
少数株主持分	505	376
純資産合計	14,137	14,758
負債純資産合計	57,829	66,547

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
売上高	80,149	81,227
売上原価	73,453	74,263
売上総利益	6,696	6,963
販売費及び一般管理費	5,291	6,386
営業利益	1,404	577
営業外収益		
受取利息	49	10
受取配当金	88	87
持分法による投資利益	195	226
貸倒引当金戻入額	0	－
その他	151	124
営業外収益合計	485	448
営業外費用		
支払利息	428	448
その他	64	74
営業外費用合計	492	523
経常利益	1,397	501
特別利益		
固定資産売却益	0	3
土地売却益	11	－
関係会社株式売却益	4	－
補助金収入	40	－
受取保険金	68	－
特別利益合計	125	3
特別損失		
固定資産除却損	2	6
投資有価証券評価損	43	－
ゴルフ会員権評価損	5	－
損害賠償金	68	－
特別損失合計	120	6
税金等調整前四半期純利益	1,402	499
法人税、住民税及び事業税	245	275
法人税等調整額	△0	4
法人税等合計	245	280
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157	219
少数株主利益又は少数株主損失（△）	0	△83
四半期純利益	1,157	303

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157	219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	637
繰延ヘッジ損益	0	△19
為替換算調整勘定	35	△81
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	24
その他の包括利益合計	△82	562
四半期包括利益	1,074	781
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,074	910
少数株主に係る四半期包括利益	0	△128

(3) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）

１ 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他（注）	合計
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	50,333	14,339	5,699	8,225	210	1,250	80,057	91	80,149
セグメント間の内部売上高又は振替高	85	281	76	195	－	－	639	－	639
計	50,418	14,621	5,775	8,420	210	1,250	80,697	91	80,789
セグメント利益又は損失（△）	836	965	232	219	13	△122	2,145	53	2,198

（注） 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。

２ 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利 益	金 額
報告セグメント計	2,145
「その他」の区分の利益	53
全社費用(注)	△793
四半期連結損益計算書の営業利益	1,404

（注） 全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他（注）	合計
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	51,748	13,083	6,242	8,011	205	1,835	81,126	100	81,227
セグメント間の内部売上高又は振替高	150	502	50	194	－	－	897	－	897
計	51,898	13,585	6,292	8,206	205	1,835	82,024	100	82,125
セグメント利益又は損失（△）	492	633	125	251	17	△211	1,309	62	1,371

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利　益	金　額
報告セグメント計	1,309
「その他」の区分の利益	62
全社費用(注)	△794
四半期連結損益計算書の営業利益	577

（注）全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(4)　継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。